

平成30年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立矢田東

小学校

児童数

44

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.50	22.47	32.05	43.33	47.55	9.04	154.29	20.75	55.19
大阪市	16.50	19.30	32.69	39.78	49.39	9.37	149.73	21.98	52.80
全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
女子	18.83	18.83	35.08	37.61	36.13	9.36	142.61	14.17	54.82
大阪市	16.06	18.33	37.25	37.99	39.25	9.63	142.67	13.71	54.45
全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90

結果の概要

男子・女子とも体力合計点で大阪市平均を上回り、男子は全国平均も上回った。種目別では男子・女子とも上体起こしと50m走に成果がみられ、長座体前屈と20mシャトルランに課題がみられる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、今年度も、「なわとび週間」など業間体育の取組や、鉄棒補助具・なわとび台の設置、鉄棒・なわとびカードやかけ足カード作成など体力向上の意識を高める取組を行ってきた。また、休み時間を活用した学級遊びを運動場で行うなど、日常的に運動に親しむ機会を多く設けてきた。そのような取組の積み重ねが、着実に児童の体力の向上につながっている。

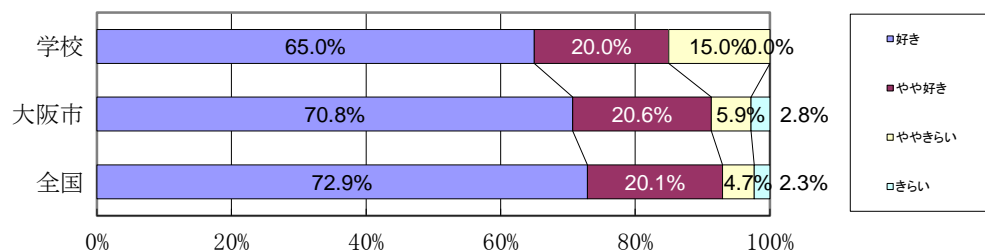
次年度は、インフルエンザなどの風邪様疾患の流行のためにできなかった「かけ足週間」の取組を実施し、工事が完了した北運動場にある固定器具・用具を有効に活用するなどして、どの種目でも体力・運動能力を安定して向上させる取組の推進を図っていききたい。また、児童の柔軟性や全身持久力を高める取組を、授業や教育活動全般の中で充実させていききたい。

運動やスポーツについて（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

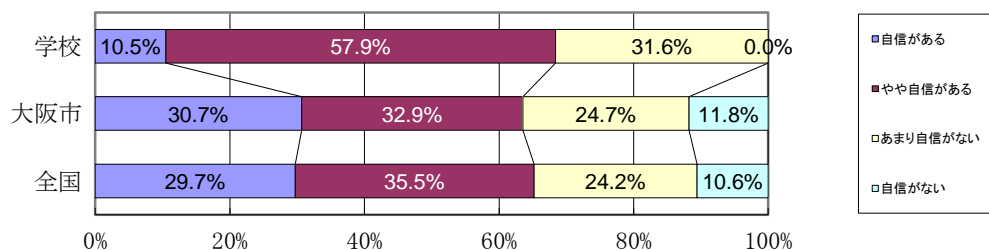
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



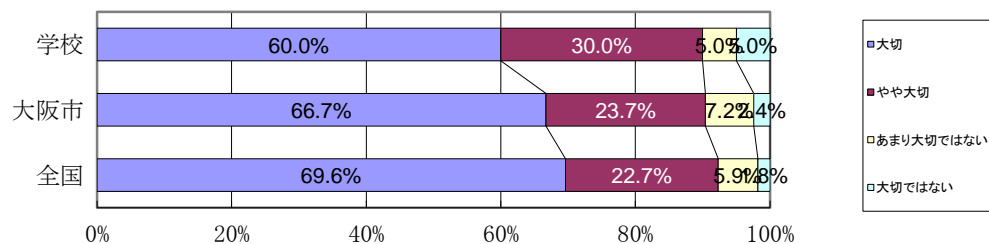
3

自分の体力・運動能力に自信がありますか。



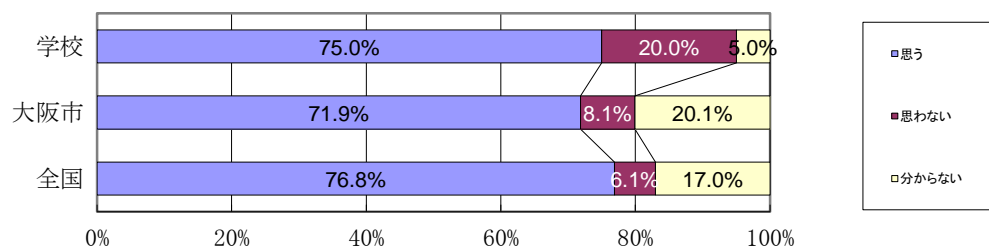
4

あなたにとって運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツは大切なものですか。



5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



成果と課題

「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。」という質問に対する肯定的な回答の割合が高い。しかし、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」という質問に対して「きらい」と回答した児童は全くいなかったが、「ややきらい」と回答した児童が15%いる。

今後の取組

今回の調査結果を、児童自身の体力・運動能力への自信につなげるとともに、育ってきている将来にも自主的に運動しようという意識をより高めるために、運動の楽しさをさらに感じさせる指導の工夫を行っていく。

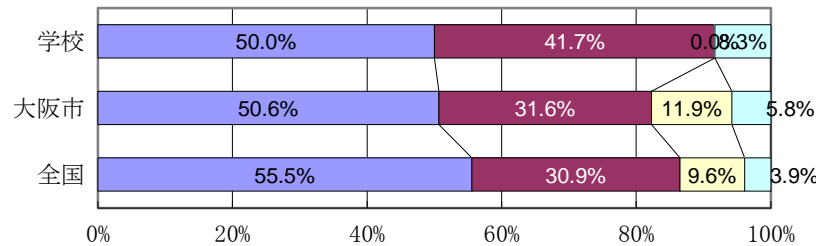
運動やスポーツについて（女子）

質問
番号

質問事項

1

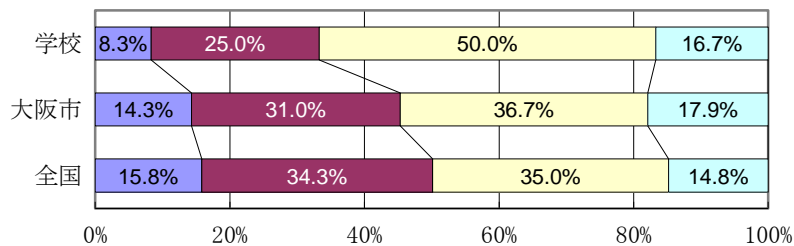
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



□好き
■やや好き
□ややきらい
□きらい

3

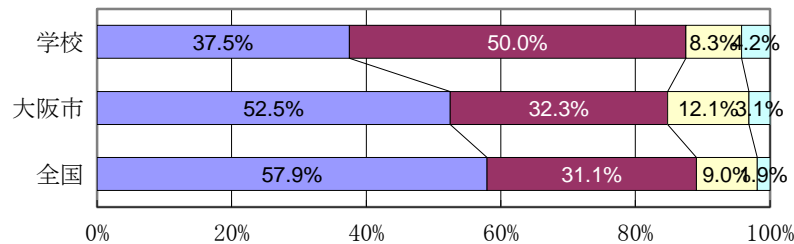
自分の体力・運動能力に自信がありますか。



□自信がある
■やや自信がある
□あまり自信がない
□自信がない

4

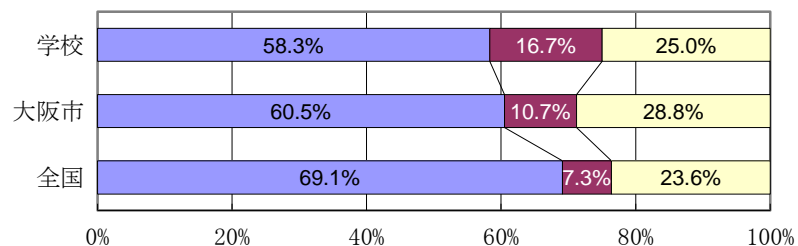
あなたにとって運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツは大切なものですか。



□大切
■やや大切
□あまり大切ではない
□大切ではない

5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



□思う
■思わない
□分からない

成果と課題

「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」という質問への肯定的な回答が多い。しかし、「自分の体力・運動能力に自信がありますか。」という質問に対しては、肯定的な回答が少ない。

今後の取組

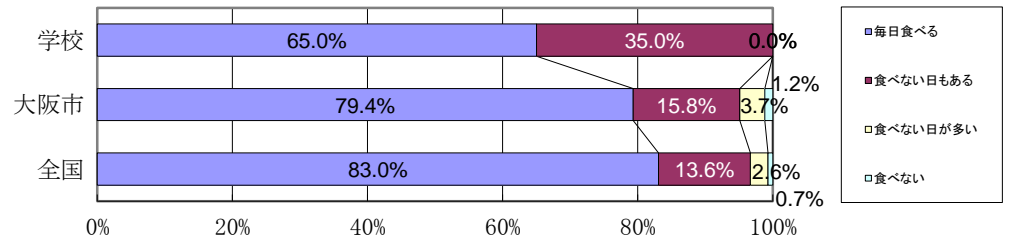
今回の調査結果を、児童自身の体力・運動能力への自信につなげるとともに、育ってきている将来にも自主的に運動しようという意識をより高めるために、運動の楽しさをさらに感じさせる指導の工夫を行っていく。

ふだんの生活について（男子）

質問
番号 質問事項

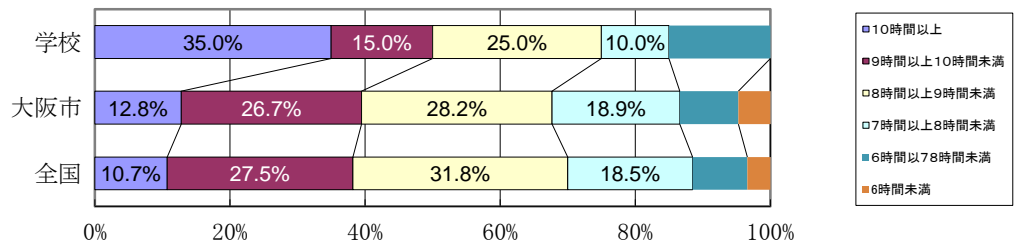
7

朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)



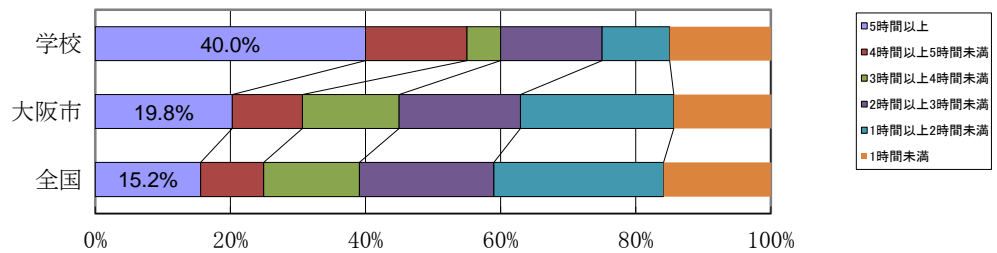
9

毎日どのくらいねていますか。



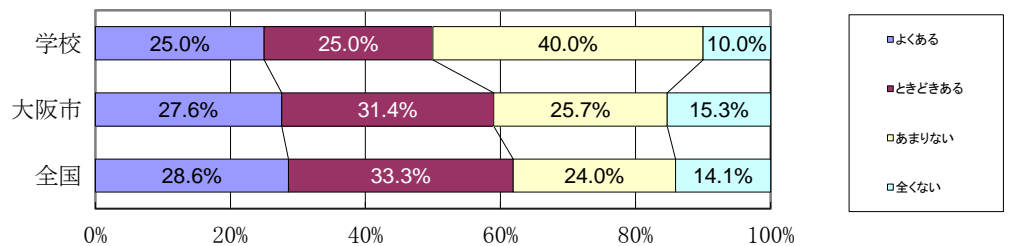
10

ふだんの平日(月～金曜日)について聞きます。1日にどれくらいの時間、テレビや・DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



14

家の人から運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを積極的に行うことをすすめられることがありますか。



成果と課題

「朝食は毎日食べますか。」という質問への否定的な回答は0%となった。ただ、「食べない日もある。」と回答した児童は35%に及んでいる。また、睡眠時間にはやや2極化が見られ、テレビの視聴やゲームの使用時間が長い傾向が見られる。

今後の取組

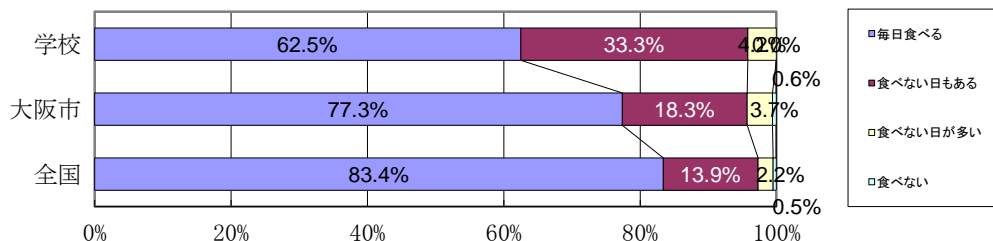
調査結果からは、保護者の協力や食に関する指導についての成果が見られる。児童の各家庭での過ごし方や運動への意識向上に向けて、さらに保護者への啓発や保護者との連携を進めていく。

ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

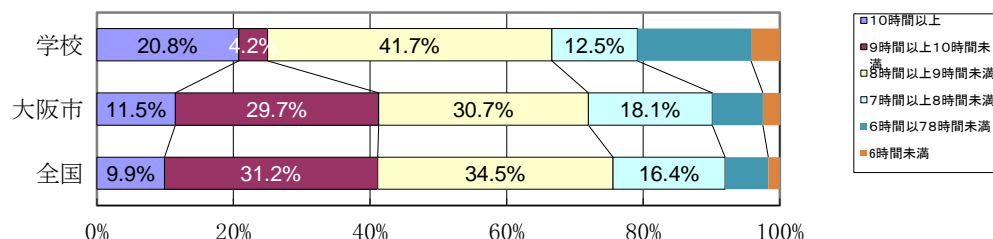
7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



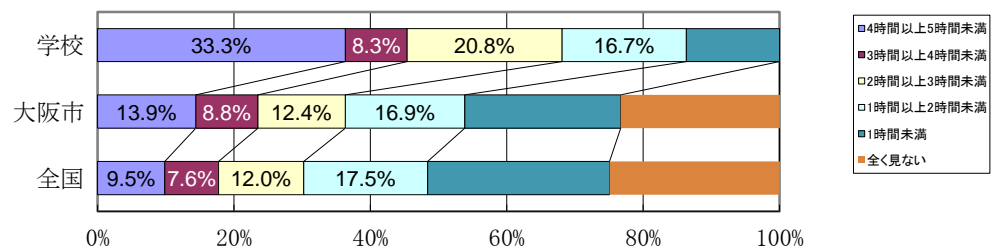
9

毎日どのくらいねていますか。



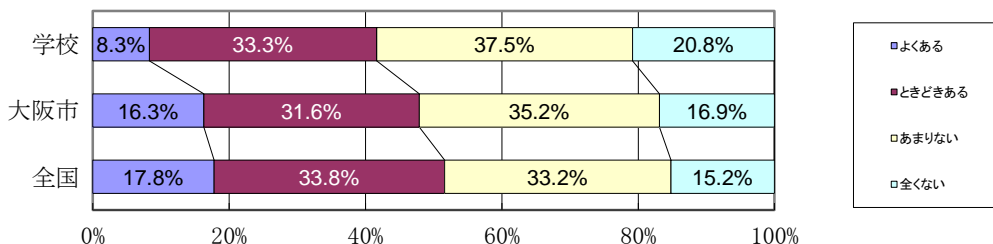
10

ふだんの平日(月～金曜日)について聞きます。1日にどれくらいの時間、テレビや・DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



14

家の人から運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツを積極的に行うことをすすめられることがありますか。



成果と課題

「朝食は毎日食べますか。」という質問への否定的な回答が4.2%となっている。「食べない日もある。」と回答した児童が約33%いる。また、睡眠時間にはやや2極化が見られ、テレビの視聴やゲームの使用時間が長い傾向が見られる。

今後の取組

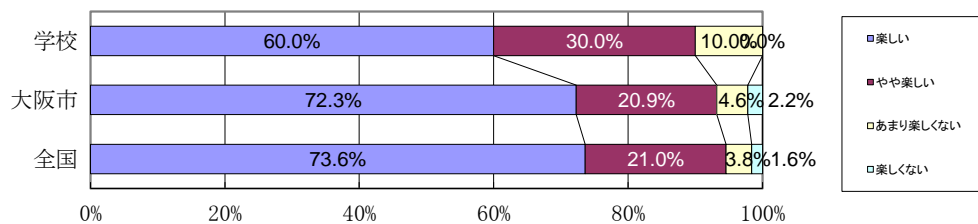
調査結果からは、保護者の協力や食に関する指導についての成果が見られる。児童の各家庭での過ごし方や運動への意識向上に向けて、さらに保護者への啓発や保護者との連携を進めていく。

体育の授業について（男子）

質問 質問事項

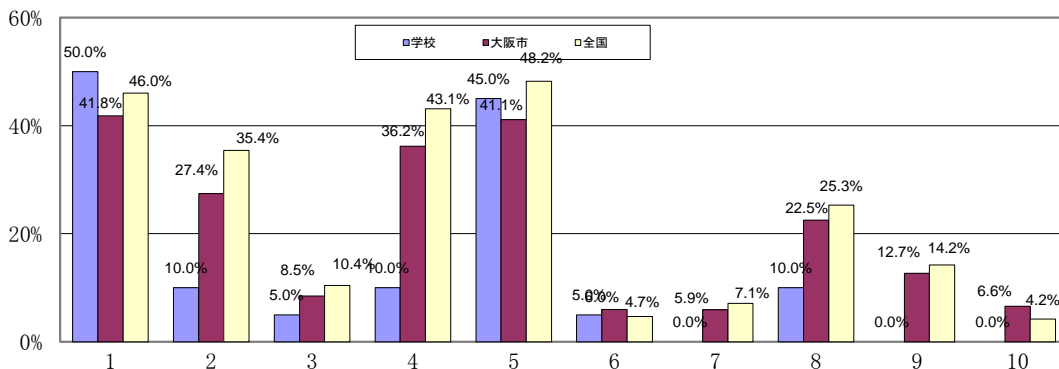
18

体育の授業は楽しいですか



25

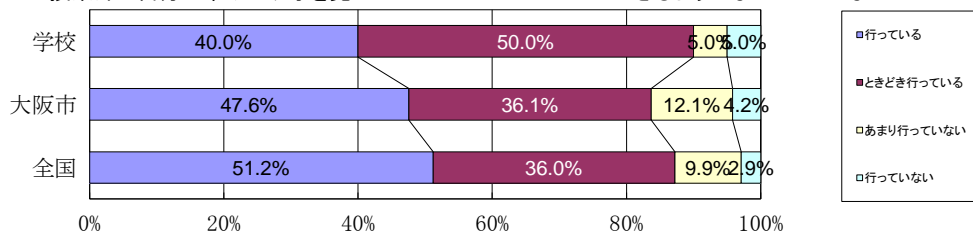
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のまねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した
- 9 授業外で自分で本やビデオを見た
- 10 できるようになったことがない

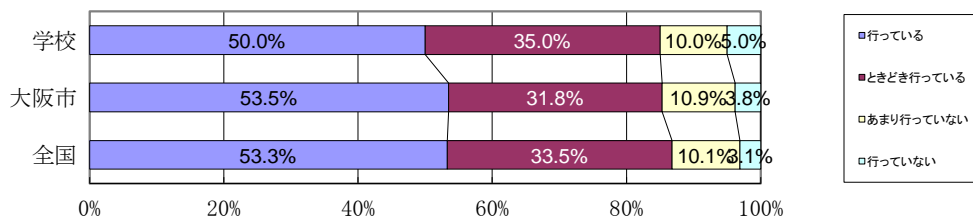
22

体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。



23

体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



成果と課題

9割の児童が体育の授業は楽しいと感じている。体育の授業の中で助け合いや役割を果たす活動ができていると感じている児童も多い。授業の中で先生からの助言をしっかりと運動の改善につなげようという意識は高いが、自分自身で考えたり、自主的な取組の中で改善を図ろうとする意識は低い。

今後の取組

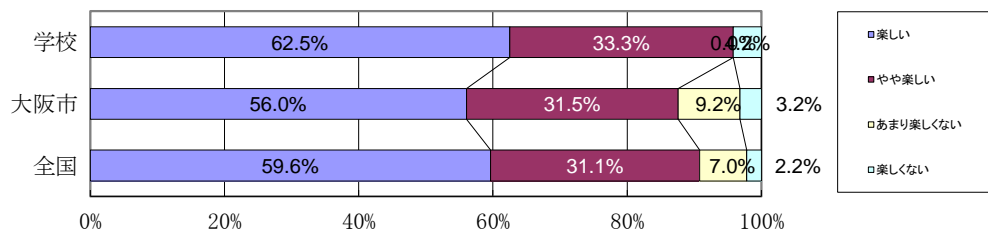
話し合い活動を積極的に取り組んできたことが、友だちと助け合ったり相談したりする意識の向上につながっており、次年度も継続して実施していく。児童らが運動について自ら考える力を向上させるために、体育カードの工夫などとともに、授業の改善に取り組んでいく。

体育の授業について（女子）

質問 番号 質問事項

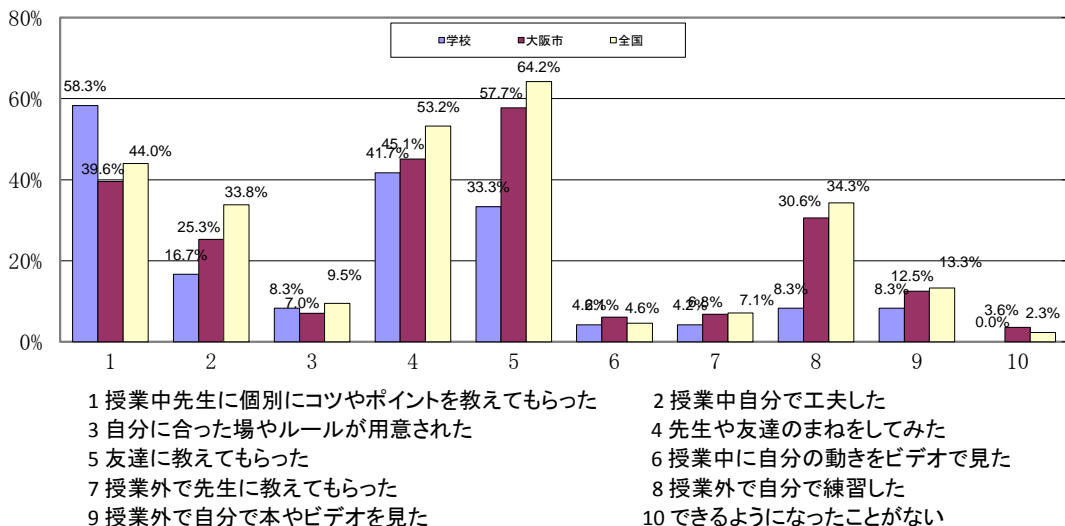
18

体育の授業は楽しいですか



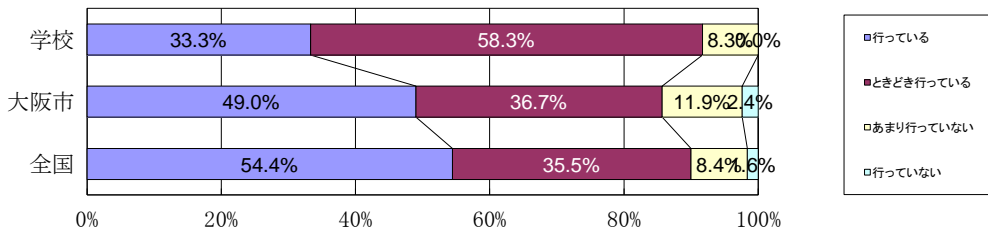
25

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



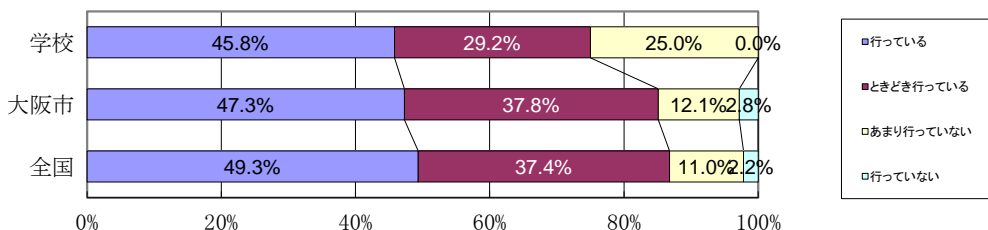
22

体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。



23

体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



成果と課題

「体育の授業は楽しいですか」という質問に対する肯定的な回答が全国平均を上回っている。体育の授業の中で助け合いや役割を果たす活動ができていると感じている児童も多い。授業の中で先生からの助言をしっかりと運動の改善につなげようという意識は高いが、友達の助言を生かそうとしたり、自分自身で考えたり、自主的な取組の中で改善を図ろうという意識は低い。

今後の取組

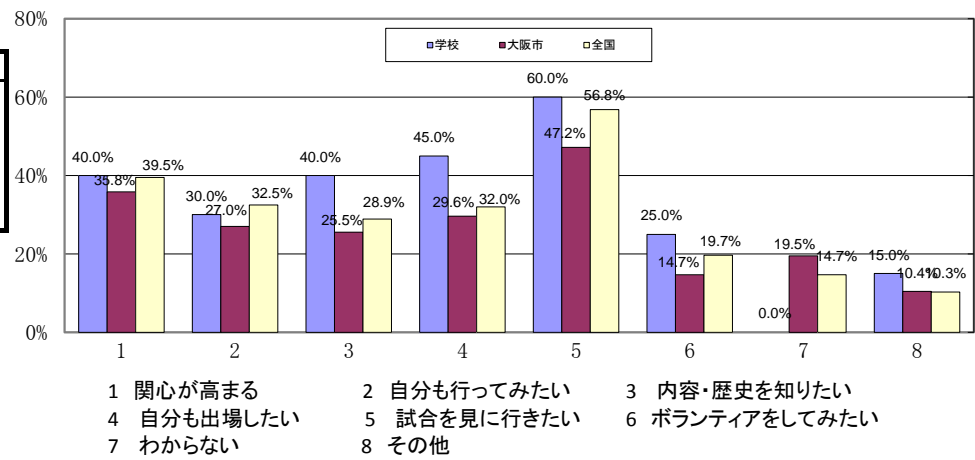
話し合い活動を積極的に取り組んできたことが、友達と協力して運動を行おうとする意識の向上につながっており、次年度も継続して実施していく。児童らが運動について自ら考え、友達から学ぼうとする意識を向上させるために、体育カードの工夫などとともに、授業の改善に取り組んでいく。

その他（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

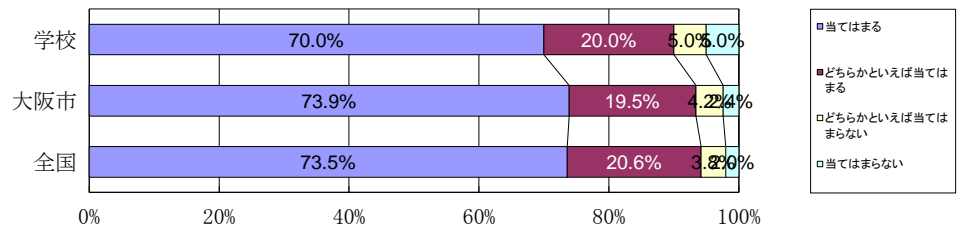
31

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



32

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。



成果と課題

オリンピックやパラリンピックについて関心が高い児童が多い。また、9割の児童が「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。」と回答している。

今後の取組

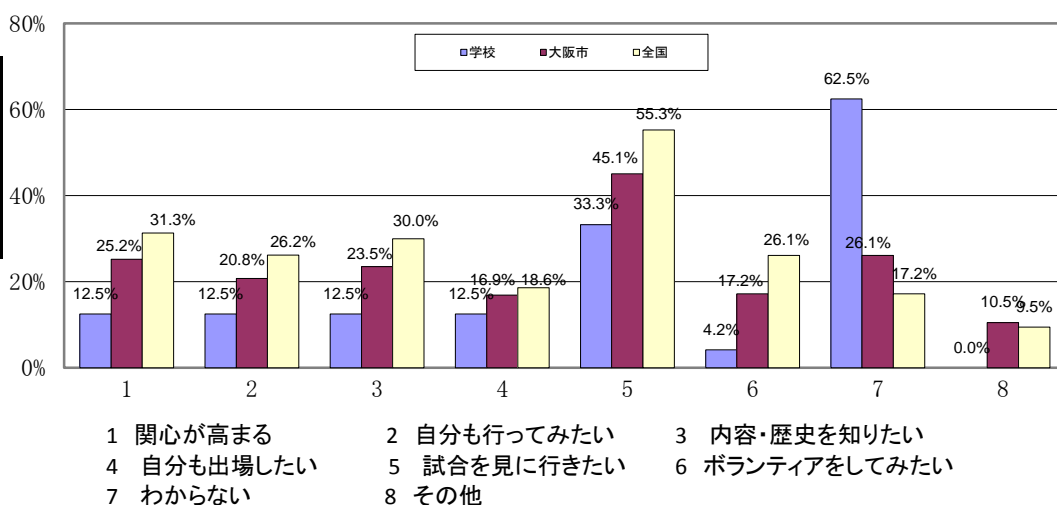
オリンピックやパラリンピックに向けて、運動への興味がさらに高まるように働きかけたい。また、その取組を通して、あきらめずに最後までやり遂げようという意識の向上も図っていく。

その他（女子）

質問 番号 質問事項

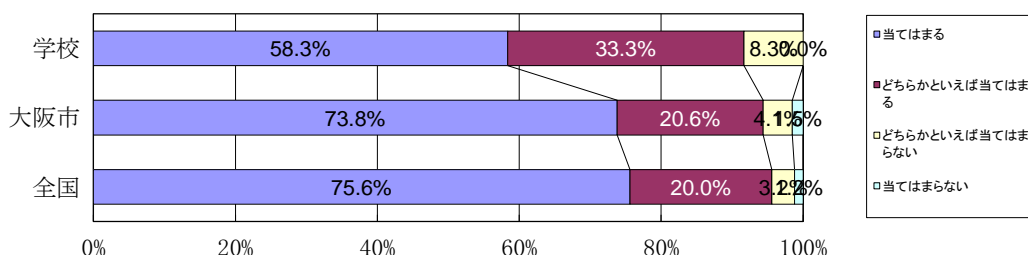
31

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



32

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。



成果と課題

オリンピックやパラリンピックについて関心が低い児童が多い。9割を超える児童が「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。」と回答している。

今後の取組

オリンピックやパラリンピックへの関心を高める取組の工夫を行っていく必要がある。また、その取組を通して、あきらめずに最後までやり遂げようという意識の向上も図っていく。